

「住友化学レポート2026」発行にあたって

住友化学レポート2026のポイント

統合報告書「住友化学レポート」は、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様に、当社の価値創造ストーリーを分かりやすくお伝えすることを目的として発行しています。「住友化学レポート2026」では、企業価値のさらなる飛躍に向けたトップメッセージのほか、当社の成長を牽引する勝ち筋事業や再生・細胞医薬事業に関する特集を通じて、今後の成長戦略とその実現に向けた道筋をより具体的に示す内容としました。また、社外取締役と機関投資家とのスモールミーティングなど、コーポレート・ガバナンス強化に向けた取り組みについても開示の充実を図りました。本レポートを通じて、住友化学の持続的な企業価値向上に向けた姿勢と、新たな価値創造に向けた挑戦の姿勢をお伝えできれば幸いです。

企業価値向上に向けたメッセージ	当社の成長を牽引する勝ち筋事業	ガバナンス強化に向けた取り組み
 トップメッセージ  CFOメッセージ	 住友化学の勝ち筋事業  住友化学の再生・細胞医薬事業	 社外取締役と機関投資家とのスモールミーティング

情報開示体系

「住友化学レポート」「インベスターズハンドブック」「サステナビリティレポート」の3つのレポートを発行しています。相互に参照ページへのリンクを掲載するなど、レポート間の連携を強化し、必要な情報や関連内容にスムーズにアクセスいただけるよう構成しております。

3つのレポート



住友化学レポート
当社事業の強みや戦略、課題、業績などを総合的にまとめた統合報告書です。株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様に、当社の価値創造をわかりやすく伝えることを目指しています。

インベスターズハンドブック

当社の幅広い事業・製品について、市場動向を交えながら詳細に解説しています。



サステナビリティレポート

環境・社会・ガバナンスの側面から、当社のサステナビリティ情報を幅広く掲載しています。



ホームページ

 株主・投資家情報  サステナビリティ情報

SNS

 LinkedIn公式アカウント  コーポレートYouTube チャンネル

  /@sumitomochemical_official

表紙の解説

あらゆるソリューションの根底にある「研究」、先人達の挑戦の歴史、化学の可能性と拡張性を想起させる複数の「空のシャーレ」をモチーフとしています。また、「静かに世界を変えていく」というキャッチコピーは、創業以来受け継いできた当社の信念や企業文化を表現したものです。コンセプトムービーをYouTubeにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

 住友化学 コンセプトムービー「静かに世界を変えていく」- YouTube



静かに世界を変えていく

見通しに関する 注意事項	本住友化学レポートに記載されている当社の現在の計画、戦略、業績予想などの、既存の事実ではない内容は、将来に関する見通しであり、リスクや不確定要因を含んでいます。実績がこれらの内容と乖離する要因となり得るものとして、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場における当社の製品に対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、厳しい競争市場において当社が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。ただし、要因はこれらに限定されるものではありません。
参考としたガイダンス	IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協創ガイダンス」、TCFD提言、TNFD提言 など

CONTENTS

SECTION 01	2 住友化学の企業理念
住友化学とは	6 現在の事業領域

住友化学が目指す姿

SECTION 02 住友化学の強み、そして目指す姿とは？

8	トップメッセージ
14	長期的に目指す姿
16	価値創造フロー
18	経営資本
20	コア・コンピタンス
22	経営として取り組む重要課題とKPI



P. 8

価値創造の実践

SECTION 03 成長軌道への回帰、そして更なる成長に向けた道筋とは？

24	CFOメッセージ
28	2025-2027年度 中期経営計画
32	住友化学の勝ち筋事業
34	事業別戦略
	アグロ&ライフソリューション
	ICT&モビリティソリューション
	アドバンストメディカルソリューション
	エッセンシャル&グリーンマテリアルズ
42	特集
	住友化学の再生・細胞医薬事業
44	イノベーション戦略
46	知的財産戦略
48	DXによる競争力強化



P. 24



P. 42

価値創造基盤の強化

SECTION 04 住友化学の持続的成長を支えるものとは？

50	気候変動の緩和と適応
56	資源循環への貢献
58	自然資本の持続可能な利用
60	人材の確保と育成・活用
64	人権の尊重
66	ステークホルダーとのコミュニケーション
68	コーポレート・ガバナンス
	特集
	機関投資家・アナリストとの対話を通して
	―社外取締役と機関投資家とのスモールミーティング―
80	役員一覧



P. 68

SECTION 05	82 長期データハイライト
データ	84 会社・投資家情報